



PET製食品容器の製造ライン

- 本社所在地：東京都中央区
- 事業概要：PET製食品容器の製造
- 常時使用する従業員：25名  
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：14億円  
(2025年12月期)
- 法人番号：7010001073459
- Web：  
<https://ss-products.wixsite.com/main>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
岩崎 智弥

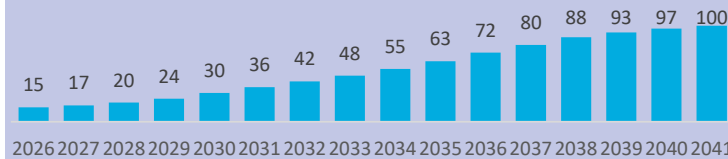
## 再現性あるものづくりで、日本の産業基盤を次世代へ

当社はブロー成形技術の中核とするプラスチック容器製造で品質向上・安定供給・現場改善を積み重ね、顧客の信頼を築いてまいりました。100億円企業への成長を通じて、単なる生産量の拡大ではなく「人に依存しない、再現性の高い生産モデル」への転換を実現します。私たちが目指すのは、ITやAI、ロボット技術を融合したウルトラスマートファクトリーを核に、少人数でも高い付加価値を安定的に生み出せる製造基盤を構築し、加速的に成長することです。この生産モデルを国内で確立し、段階的に複製・展開することにより、地方から日本の産業を支え、次世代へ技術を繋ぎ、豊かな日本であり続ける基盤となる存在へと成長・進化してまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2041年の売上高達成に向け、年率1.3%程度の成長を目指す。



### 課題

- 1.労働集約型モデルの限界：人数を増やさなければ売上が伸びないという収益構造では、持続的な成長が困難である。
- 2.単一顧客・単一市場依存のリスク：特定のファブレスメーカーからの受注比率が高く、将来的な成長余地が限定される。
- 3.高付加価値領域への展開不足：成形技術を応用できる先端分野への展開余地が十分に活かされていない。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・売上高100億円達成に向け、静岡工場新設や既存拠点の自動化・省人化を進め、生産体制を強化する。
- ・加えて、フッ素樹脂容器や医薬・先端産業向けなど高付加価値分野へ本格進出し、収益性の高い事業構造へ転換する。
- ・さらに、確立したウルトラスマートファクトリーモデルを国内で複製・展開し、少人数で売上拡大できるスケラブルな成長基盤を構築する。
- ・将来的には国内で培った技術を基に海外展開も視野に入れ、持続的な事業成長を実現していく。

### 実施体制

- ・代表者が全体統括を担い、戦略立案・投資判断・主要顧客との調整を指揮する。
- ・生産部門は工場長を中心にプロジェクトチームを編成し、静岡工場新設や自動化・省人化投資を計画的に推進する。
- ・技術部門がロボット導入や品質データ統合などスマートファクトリー化を主導し、高付加価値製品の量産技術を確立する。
- ・営業部門は医薬・研究・半導体など先端産業向けの販路開拓を担当し、市場多角化を進める。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです